

一般競争入札公告

次のとおり一般競争入札に付します。

令和 7 年 9 月 1 7 日
伊 勢 赤 十 字 病 院
院 長 楠 田 司

記

1. 競争に付する事項

物件	超音波診断装置	1 式
	高周波手術装置	1 式
	乳腺専用吸引式組織生検装置	1 式
	二次救命シミュレータ	1 式
	共焦点レーザー走査型網膜観察装置 + OCT	1 式
	超広角走査レーザー検眼鏡	1 式
	眼科用視野計	1 式

2. 仕様及び納入期限・場所

仕様は別添仕様書のとおり。

3. 競争入札参加資格

(1) 競争入札に参加することができない者

ア 当該契約を締結する能力を有しない者及び破産者で復権を得ない者

イ 次の各号の一に該当する事実があった後 2 年を経過しない者

(ア) 契約の履行に当たり、物件の品質若しくは数量に関して不正の行為した者

(イ) 競争入札又はせり売りにおいて、その公正な競争の執行を妨げた者又は
公正な価格の成立を害し、若しくは不正の利益を得るために連合した者

(ウ) 落札者が契約を結ぶこと又は契約者が契約を履行することを妨げた者

(エ) 監督又は検査の実施にあたり、職員の職務の執行を妨げた者

(オ) 正当な理由がなくて、契約を履行しなかった者

(カ) 契約に関する調査にあたり虚偽の申し出をした者

(キ) 前各号の一に該当する事実があった後 2 年を経過しない者を、契約の履行に当たり、代理人、支配人、その他の使用人として使用した者

(2) 伊勢赤十字病院の競争入札参加資格者の資格審査結果による資格格付（物品の販売）が下記の等級以上であること、または、それぞれの物件について代理店契約を結んでいる業者であること（代理店証明の提出義務）

・ 超音波診断装置	1 式	<u>B 等級</u>
・ 高周波手術装置	1 式	<u>C 等級</u>
・ 乳腺専用吸引式組織生検装置	1 式	<u>C 等級</u>
・ 二次救命シミュレータ	1 式	<u>D 等級</u>
・ 共焦点レーザー走査型網膜観察装置 + OCT	1 式	<u>A 等級</u>
・ 超広角走査レーザー検眼鏡	1 式	<u>B 等級</u>
・ 眼科用視野計	1 式	<u>C 等級</u>

- (3) 公告の日から開札の時までの期間に、「日本赤十字社指名停止等の措置基準」に基づき、日本赤十字社から、又は三重県内で行われた不正行為等に基づき、三重県若しくは国からの指名停止等の措置を受けていないこと。なお、三重県又は国において同一の不正行為等によって指名停止期間が異なる場合は、そのうち早期に指名停止が終了する期間を対象とした上で、公告の日から開札の時までの期間に指名停止等の措置を受けていないこと
- (4) 警察当局から暴力団員が実質的に経営を支配している事業者又はこれに準ずるものとして、物品の販売等の調達契約からの排除要請があり、当該状態が継続している者でないこと。

4. 入札手続等

(1) 担当部局

所在地 三重県伊勢市船江1丁目471番2

施設名 伊勢赤十字病院

担当者 事務部資材課 中野 西村 電話 0596-28-2171

(2) 入札公示期間

期間 令和7年9月17日(水)9時～令和7年9月26日(金)12時まで

(3) 入札参加願受付期間、場所

期間 令和7年9月17日(水)9時～令和7年9月26日(金)15時まで

場所 4(1)に同じ

(4) 入札及び開札の日時並びに入札書の提出方法

日時 令和7年9月30日(火) 11時00分から

場所 伊勢赤十字病院 5階 会議室7(予定)

※入札書は上記日時、場所において持参により提出すること。郵送又はFAXによる入札は認めない。

5. その他

(1) 入札保証金 免除

(2) 入札の無効

本公告に示した競争入札参加資格のない者の行った入札、一般競争入札参加資格審査申請書に虚偽の記載をした者の入札及び入札に関する条件に違反した入札は無効とする

(3) 落札者の決定方法

予定価格の制限の範囲内で最低の価格をもって有効な入札をした者を落札者とする

(4) 手続きにおける交渉の有無 無

(5) 入札書の記載方法

入札書に記載する金額は、消費税等(10%)を除いた金額を記入する

(6) 入札に際しては、同封の入札心得を熟覧すること

(7) 契約書作成の要否 要

(8) 契約条項、その他本件にかかる詳細の問い合わせ先 上記4(1)

(9) 競争入札参加資格の認定を受けていない者の参加

上記3(2)に掲げる競争入札参加資格の認定を受けていない者は上記4(3)の期間に一般競争入札参加資格審査申請書を提出することができる。

(10) 一般競争入札に参加する資格があると確認された者に、経営、資産、信用の状況の変動により契約の履行がなされないおそれがあると認められる事態が発生したときは、当該資格の確認を取消すことがある 以上